

平成27年度 第1回 区民モニターアンケート結果(速報版)

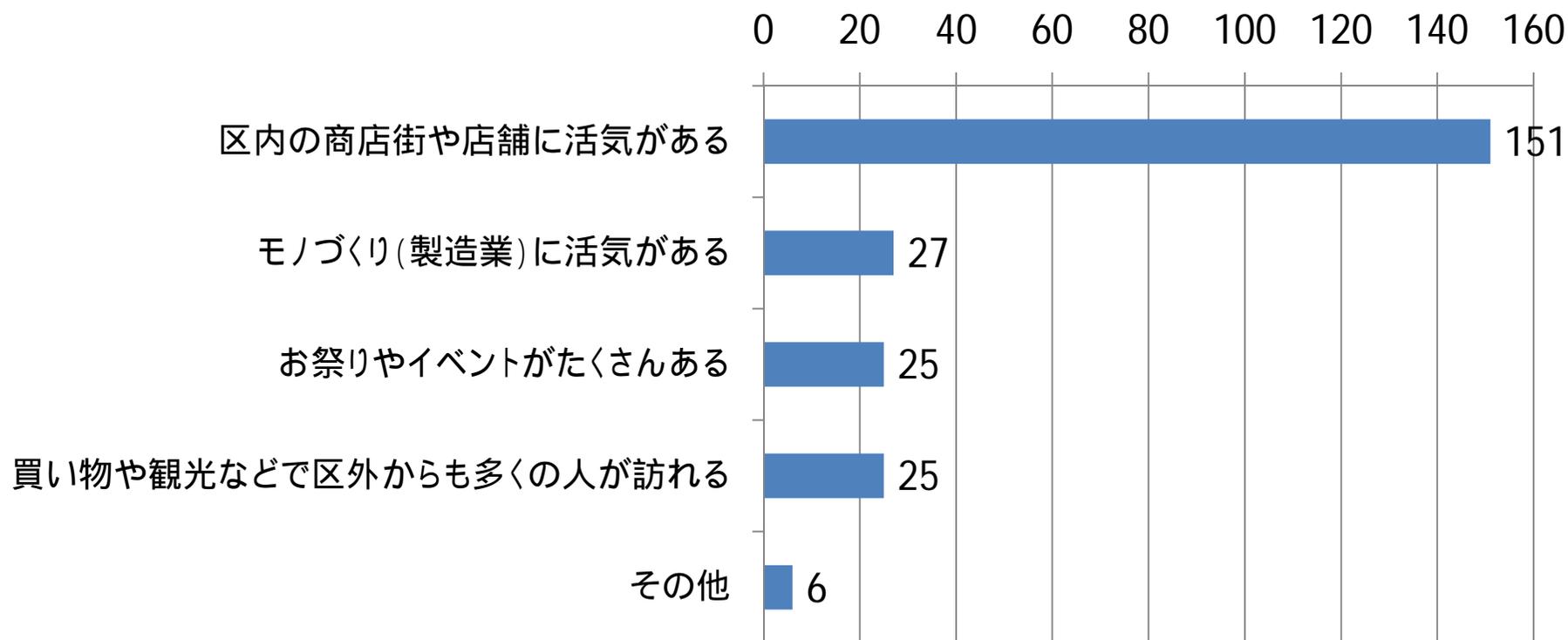
～にぎわいづくりについて～

調査期間:平成27年8月4日～8月21日
方法:郵送及び大阪市電子申請・オンラインアンケートシステム
対象:区民モニター登録者307名
回答者数:234名(回答率:76.2%)

当アンケート結果は速報値であり、数値等は変わる可能性があります。

問1. あなたの思う東成区における「にぎわいのあるまち」とはどのようなまちですか？

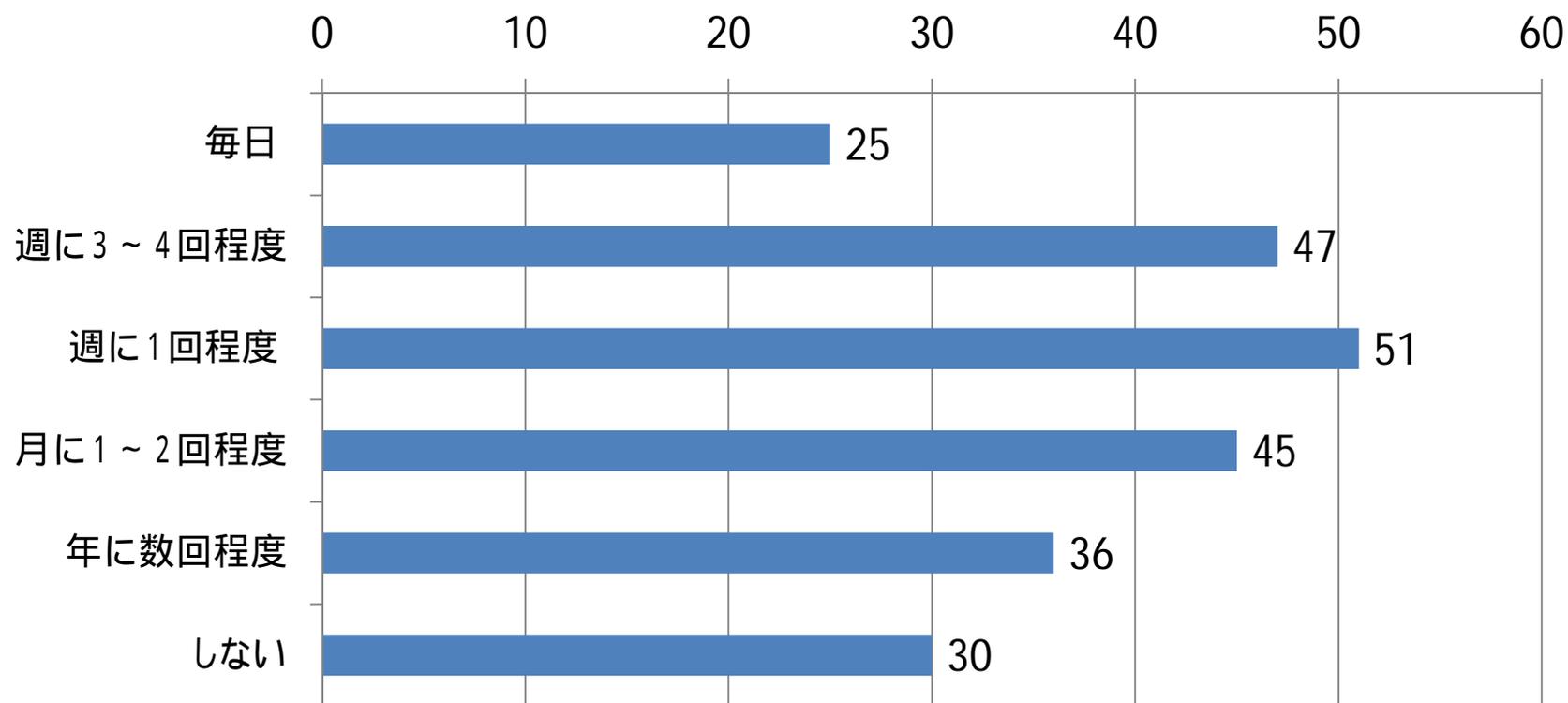
・「区内の商店街や店舗に活気がある」が151人と最も多い。
(n=234)



問2. あなたは区内の商店街でどの程度買い物や 飲食などの利用をしますか？

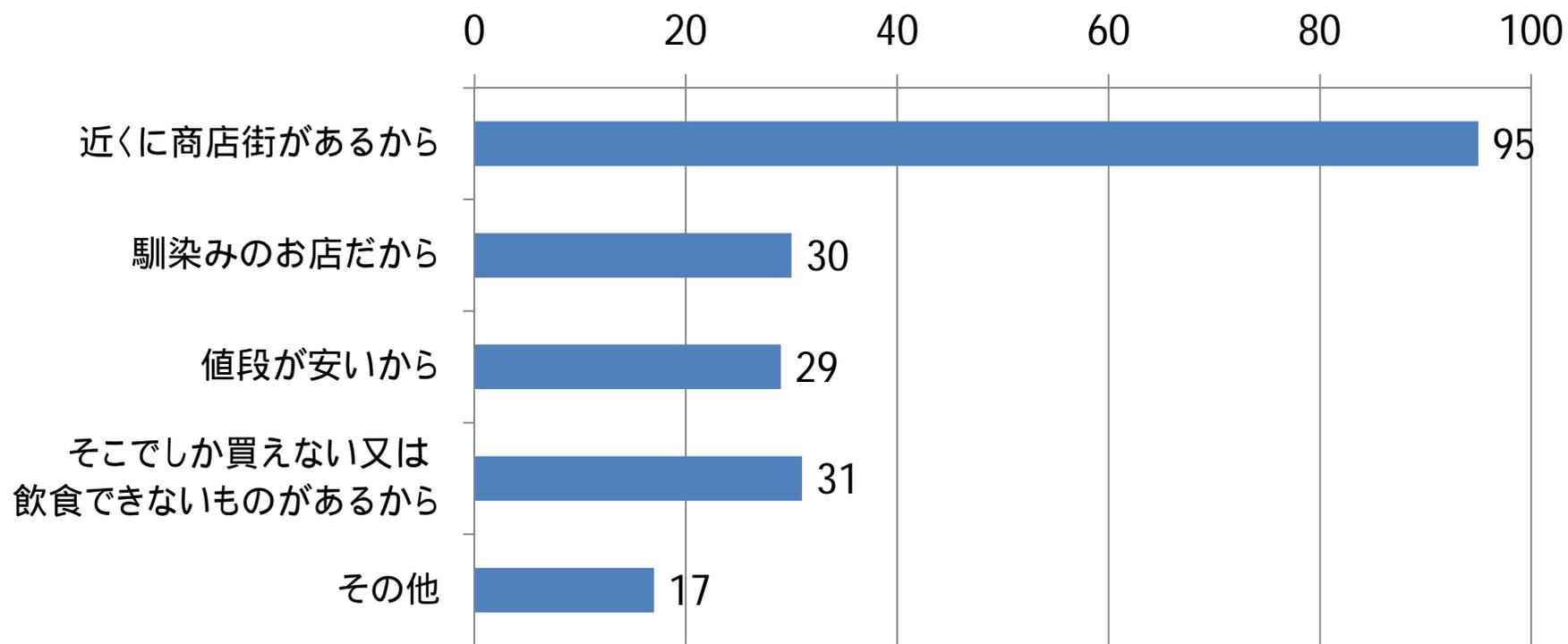
・「週に1回程度」が51人と最も多い。 ~ を合せると約87%の方が商店街
を利用している。

(n=234)



(問2で「1～5」を選ばれた方)
問3. 商店街を利用する理由で当てはまるものは何ですか？

・「近くに商店街があるから」が95人と最も多い。
(n=202)

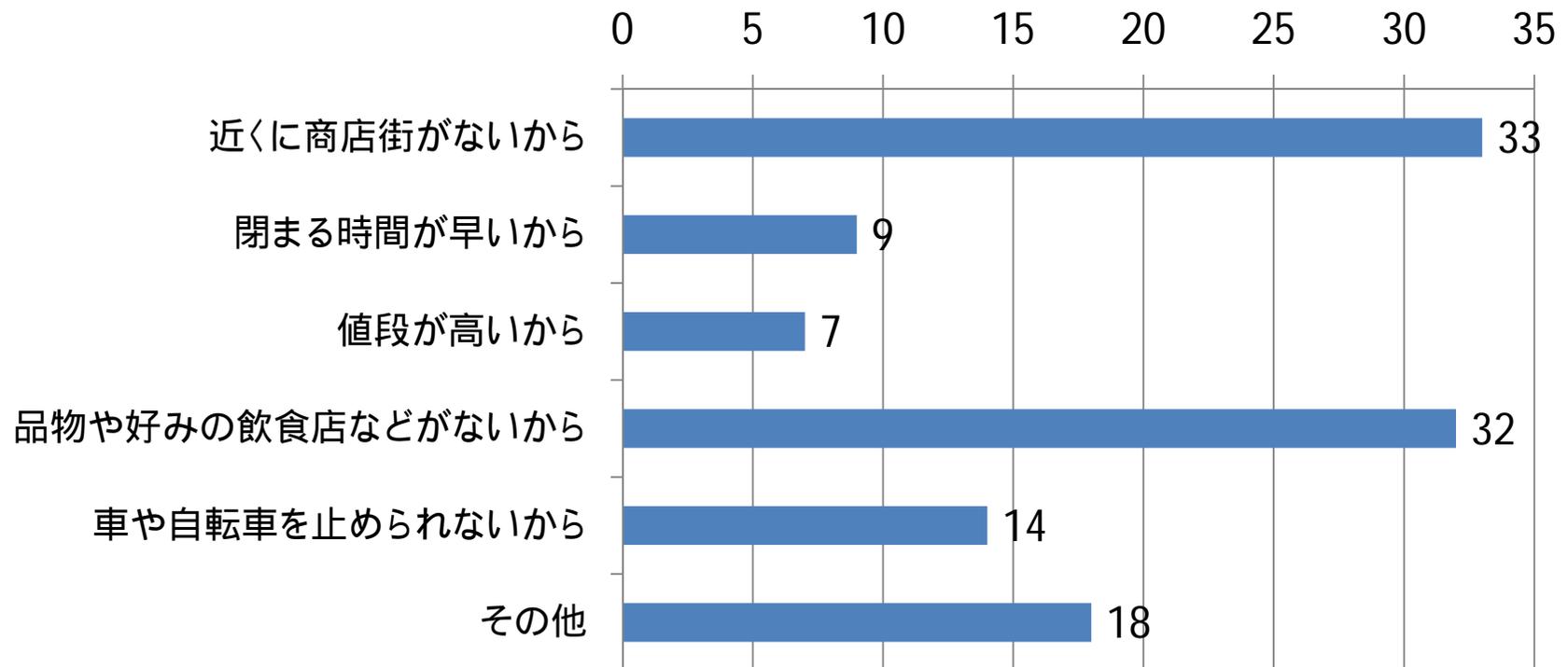


(問2で「4・5・6」を選ばれた方)

問4. 商店街で買い物や飲食などをあまり利用しないのはどうしてですか？

・「近くに商店街がないから」が33人と最も多く、次いで「品物や好みの飲食店などがないから」が32人となっている。

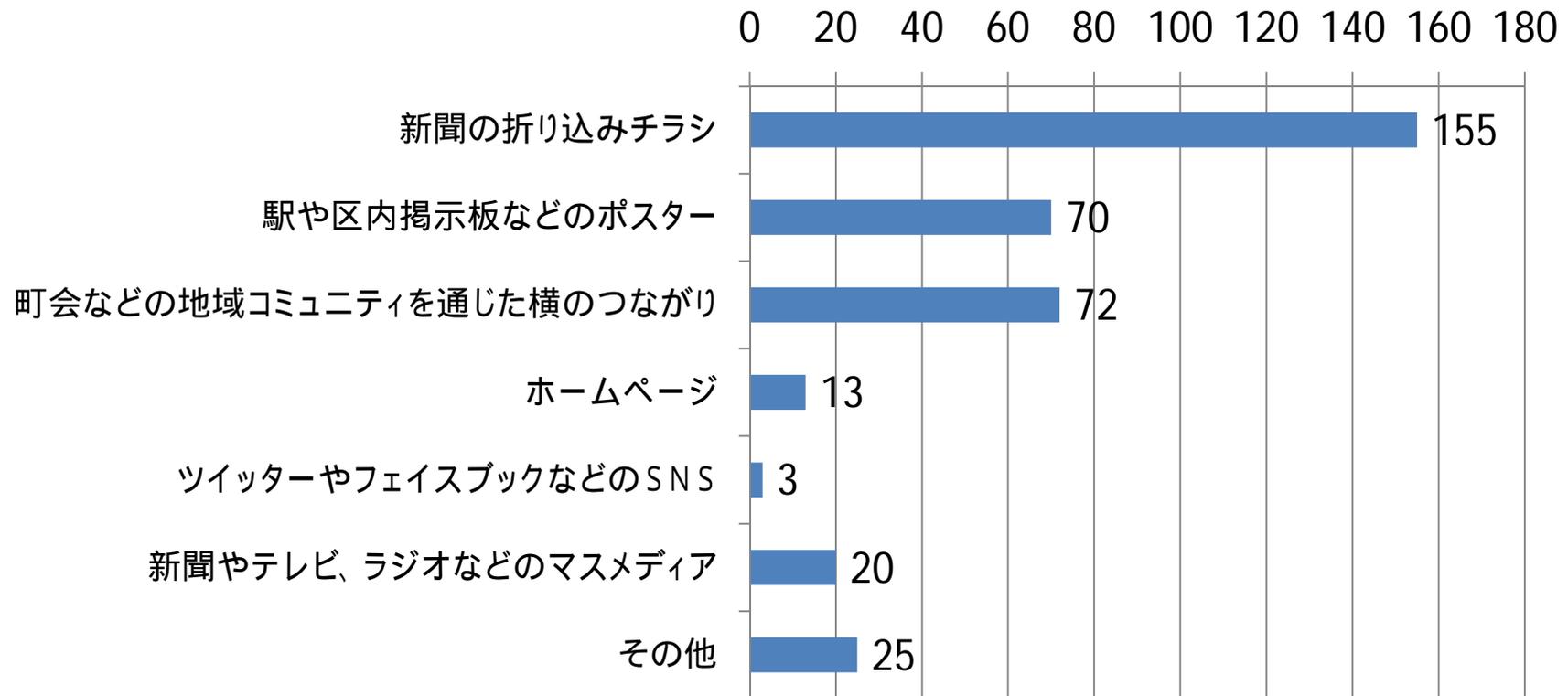
(n=113)



問5．商店街の情報(安売りやイベントなど)を どうやって得ていますか？(複数回答あり)

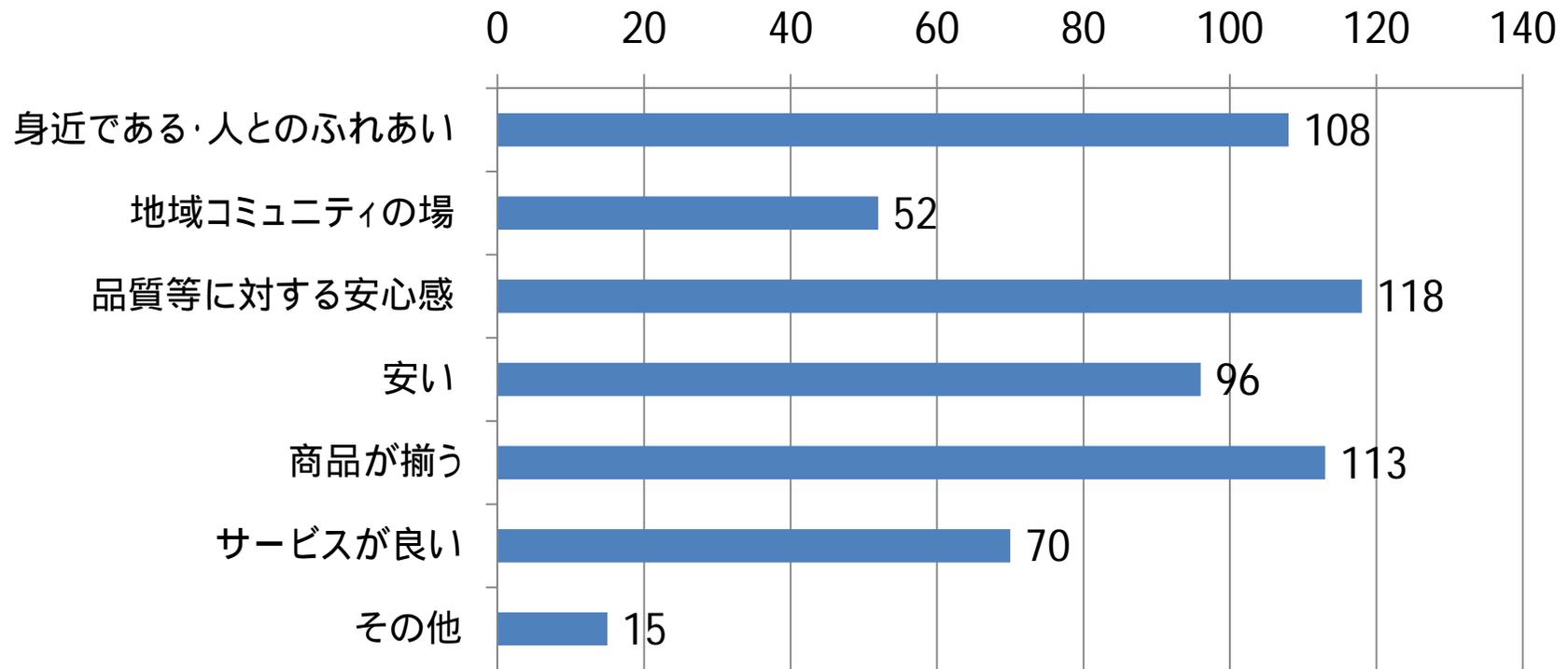
・「新聞の折り込みチラシ」が155人で最も多く、次いで「町会などの地域コミュニティを通じた横のつながり」、「駅や区内掲示板などのポスター」となっている。

(n=358)



問6. あなたが思う商店街に期待するところはどの様なところですか？（複数回答あり）

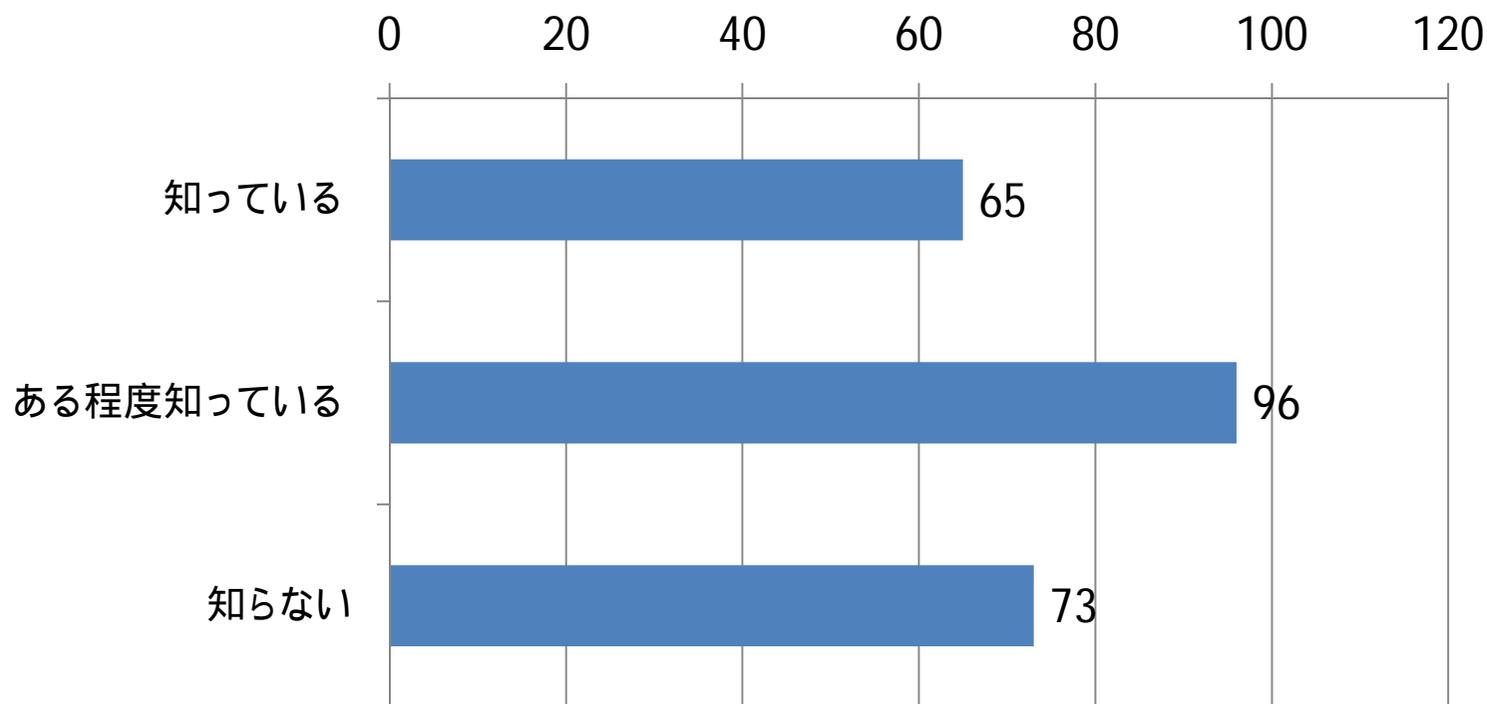
・「品質等に対する安心感」が118人で最も多く、次いで「商品が揃う」、「身近である・人とのふれあい」となっている。
(n=572)



問7. 東成区は大阪でも有数の「モノづくり(製造業)のまち」であることを知っていますか？

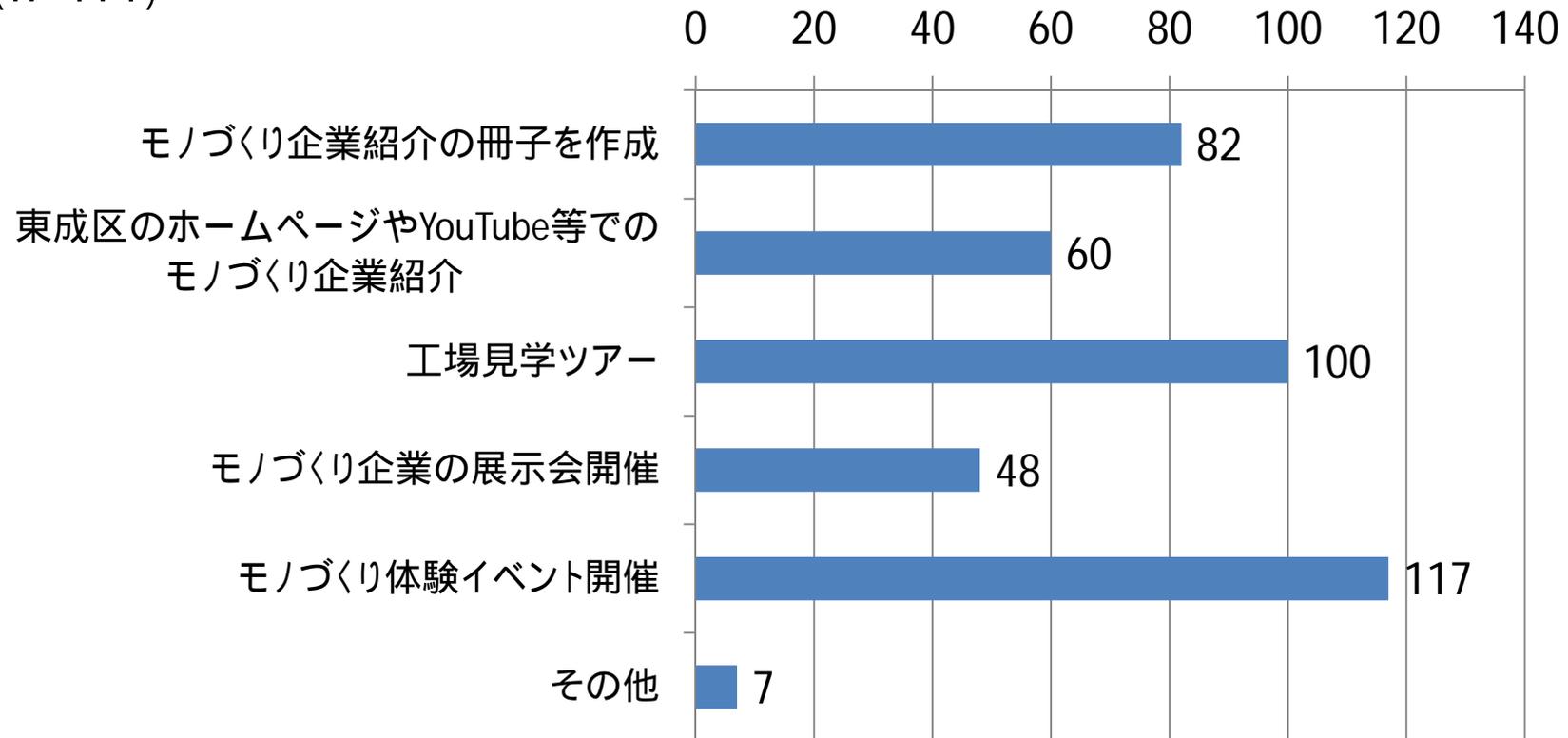
・「ある程度知っている」、「知っている」を合すると161人で、69%の方に知られている。

(n=234)



問8. 「モノづくりのまち」であることに興味を持ってもらうため
（「参加したい」あるいは「活用したい」を含む）には、何を利用
したらいいですか？（複数回答あり）

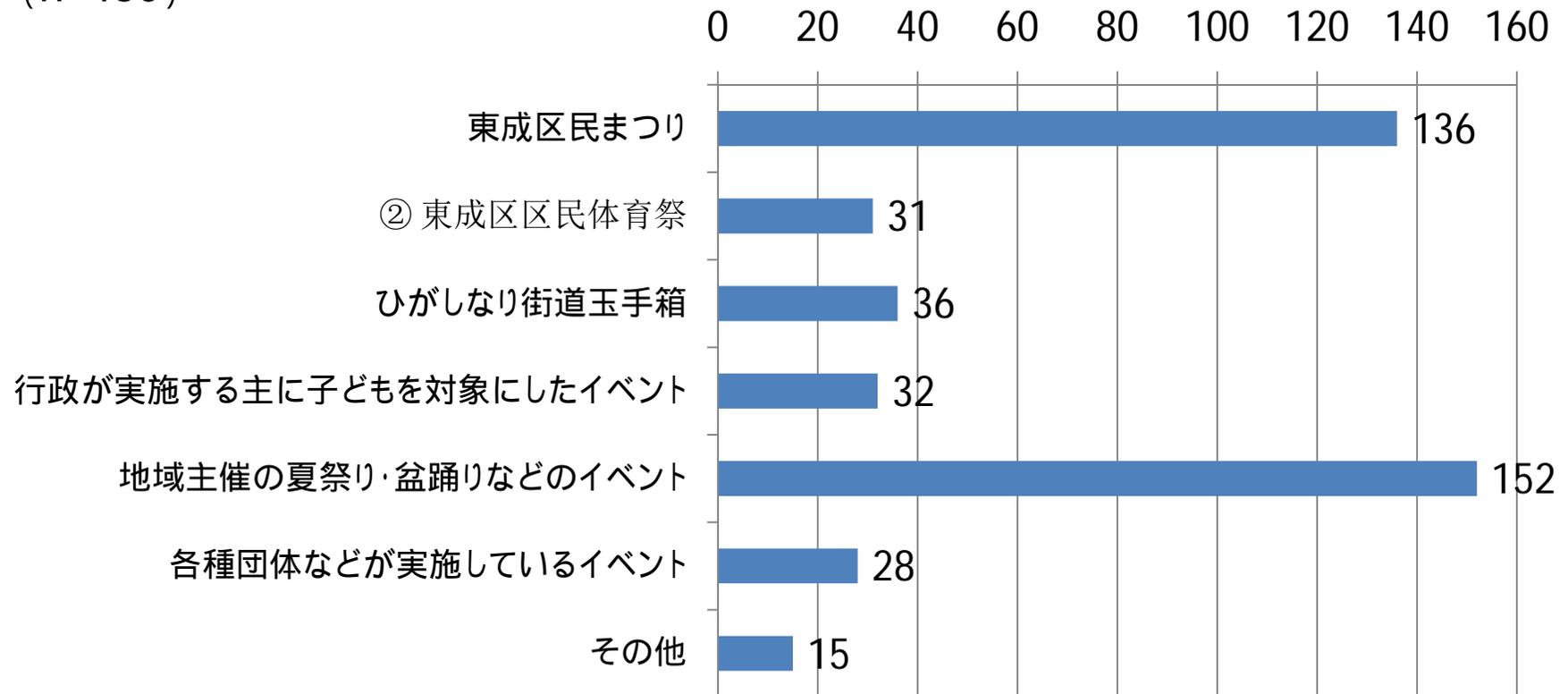
・「モノづくり体験イベント開催」が117人で最も多く、次いで「工場見学
ツアー」、「モノづくり企業紹介の冊子を作成」となっている。
(n=414)



問9. あなたが参加したことがある区内のお祭りやイベントは？（複数回答あり）

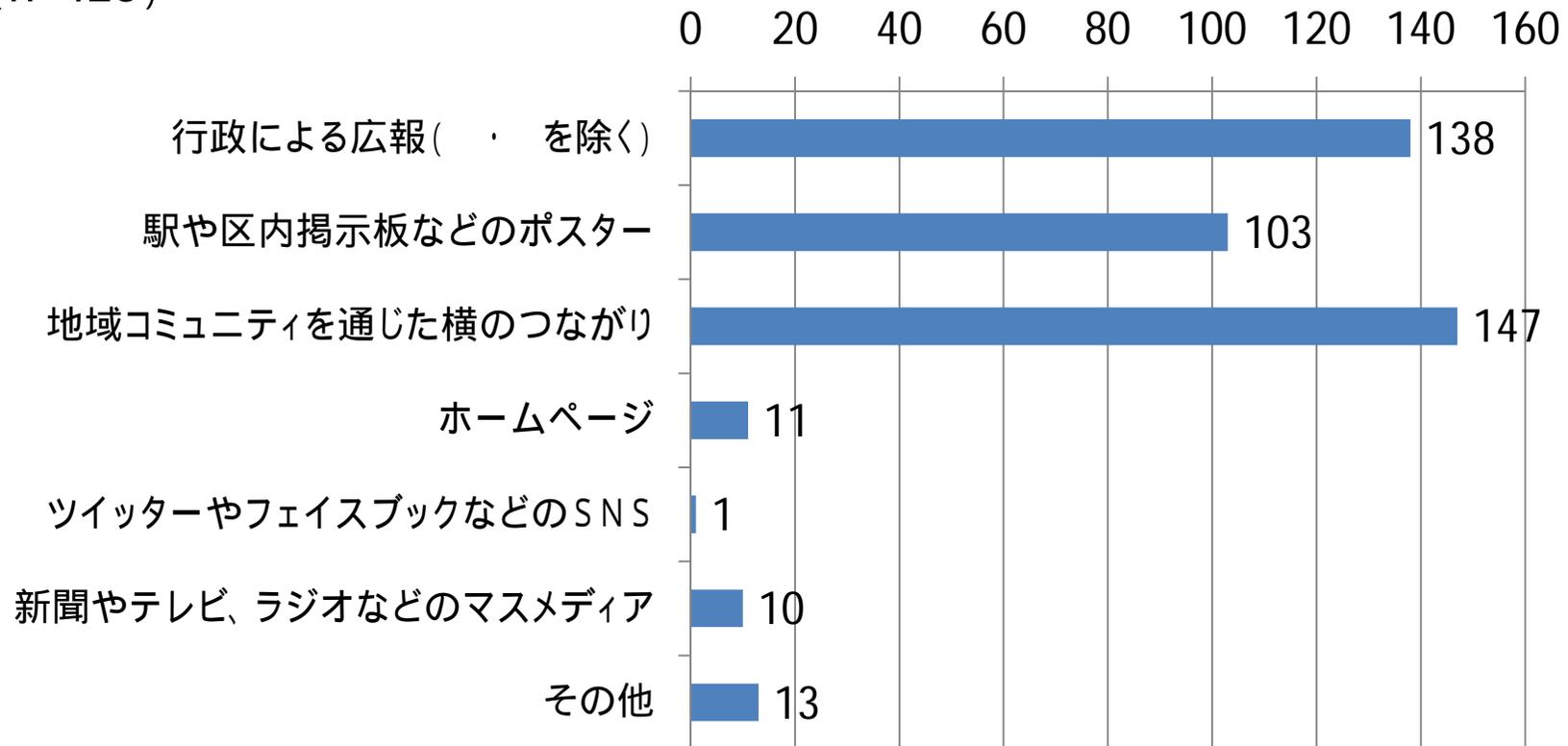
・「地域主催の夏祭り・盆踊りなどのイベント」が152人で最も多く、次いで「東成区民まつり」が136人となっている。

(n=430)



問10. 区内で実施しているお祭りやイベントの情報を どうやって得ていますか？（複数回答あり）

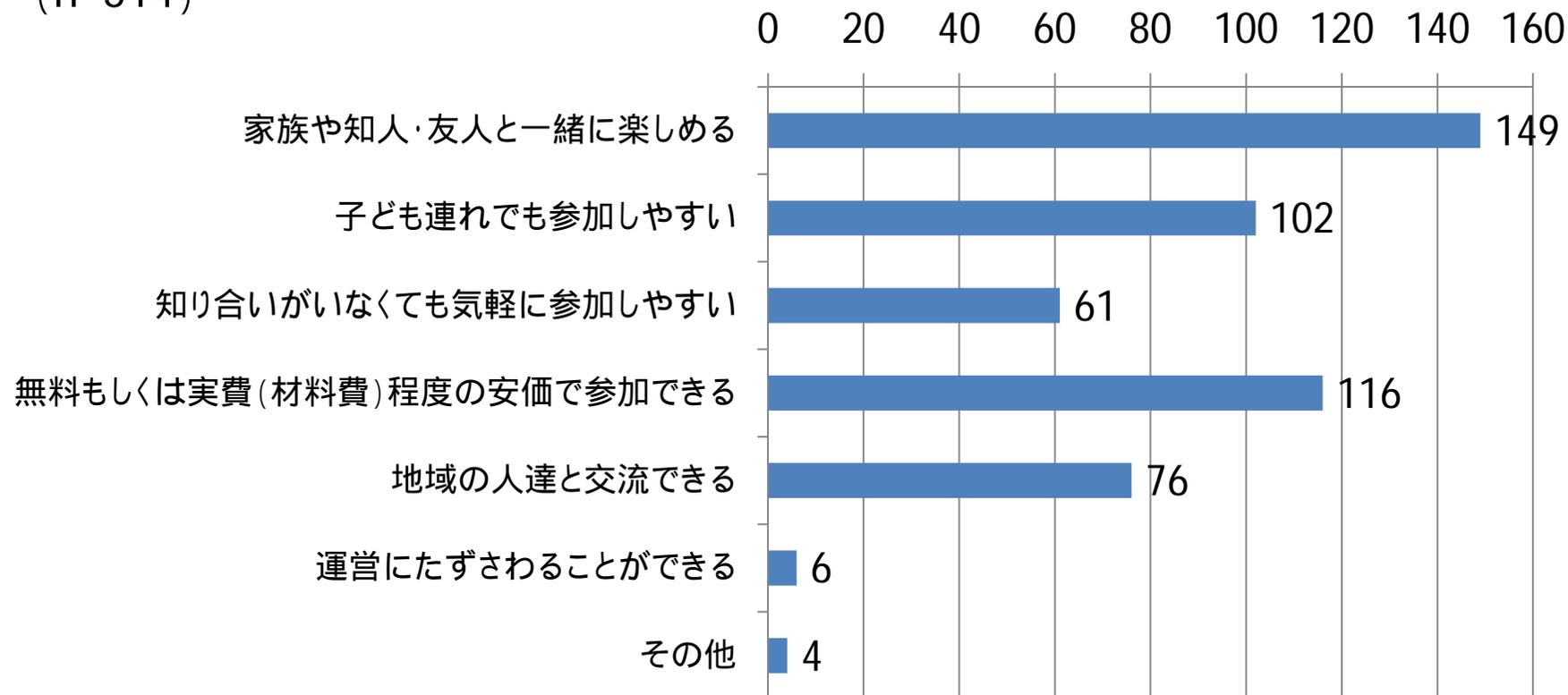
・「地域コミュニティを通じた横のつながり」が147人で最も多く、次いで「行政による広報」、「駅や区内掲示板などのポスター」となっている。
(n=423)



問11. 区内実施のお祭りやイベントの良いところや期待するところはどの様なところですか？(複数回答あり)

・「家族や知人・友人と一緒に楽しめる」が149人で最も多く、次いで「無料もしくは実費(材料費)程度の安価で参加できる」、「子ども連れでも参加しやすい」となっている。

(n=514)



問12. 区内で実施されているお祭りやイベントをより魅力的に
にしていくためにはどうしていけば良いと思いますか？
(複数回答あり)

・「お祭りやイベントの周知・PRを工夫する」が106人で最も多く、次いで「子ども連れでも参加しやすい内容とする」、「運営にあたり、様々な人の意見を反映する」となっている。

(n=390)

